

公 告

分任契約担当官陸上自衛隊朝霞駐屯地

東部方面会計隊本部業務科長 浅川 昇

下記のとおり、一般競争入札を実施するので関係事項承知の上参加されたい。

記

1 競争入札に付する事項

件名	規格	数量	単位	履行場所	履行期間	備考
入退室管理システム点検保守	仕様書のとおり	1	ST	陸上自衛隊 朝霞駐屯地	6.4.1 ～ 7.3.31	

2 入札参加資格

- (1) 予算決算及び会計令第 70 条及び第 71 条の規定に該当しない者であること。なお未成年者、被保佐人又は被補助人であって契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 防衛省大臣官房衛生監、防衛政策局長、防衛装備庁長官又は陸上幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止等の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- (3) 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であって、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。
- (4) 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めない。ただし、真にやむを得ない事由を該当する省指名停止権者が認めた場合には、この限りでない。
- (5) 令和 04・05・06 年度一般競争（指名競争）参加資格（全省庁統一資格）の資格審査結果通知書を受けた者のうち、「役務の提供等」が D 等級以上に格付され、競争参加地域が「関東・甲信越地域」の競争参加資格を有する者であること。

3 契約条項を示す場所

陸上自衛隊朝霞駐屯地 東部方面会計隊本部業務科事務室

東部方面会計隊ウェブサイト (<https://www.mod.go.jp/gsdf/eae/kaikei/eafin/index.html>)

4 説明会及び入札日時及び場所

- (1) 説明会 実施しない。

- (2) 入 札

ア 日時：令和 6 年 3 月 12 日（火）10 時 15 分

イ 場所：東京都練馬区大泉学園町 陸上自衛隊朝霞駐屯地 C 庁舎 1 階 入札室

5 保証金等に関する事項

- (1) 入札保証金：免除とする。ただし落札者が契約を締結しない場合、入札金額に消費税相当額を加算した額の 5/100 に相当する金額以上を違約金として徴収する。
- (2) 契約保証金：免除とする。ただし落札者が契約を履行しない場合、契約金額の 10/100 に相当する金額以上を違約金として徴収する。
- (3) 遅延賠償：遅延部分 1 日につき、契約金額の 1/1000 に相当する金額以上を徴収する。

6 入札の無効

- (1) 第 2 項に示した入札参加資格の無い者の入札
- (2) 入札に関する条件に違反した者の入札
- (3) 入札金額が明瞭でない入札
- (4) 入札者の氏名が判別しがたい入札
- (5) 電報、電話、FAX による入札
- (6) 郵便入札の場合、期限までに到着しなかった入札
- (7) 暴力団排除に関する誓約に虚偽があった場合又は誓約に違反する事態が生じた場合

7 落札決定方法

- (1) 総額により決定する。
- (2) 入札金額は消費税抜き価格とし、当隊所定の予定価格の範囲内で最低入札者を落札者とする。
- (3) 落札者となるべき最低入札者が 2 人以上ある場合は、くじ引きにより落札者を決定する。
- (4) 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の消費税に相当する額を加算した金額（当該金額に 1 円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てるものとする。）をもって落札金額とする。

8 契約の締結

契約締結は令和 6 年 4 月 1 日とし、履行期間内を有効とする。

9 最低価格入札者を落札者とししない場合

- (1) 予定価格に比して入札金額が著しく低く、低入札価格調査を実施した結果適正な履行がなされないおそれがあると認められた場合は、最低の入札金額であっても落札者とししないことがある。
- (2) 予算決算及び会計令第85条による基準価格を下回った場合は、低入札価格調査を実施する。

10 契約書等の作成

- (1) 落札者は落札決定後、契約書を陸上自衛隊標準契約書の様式により遅滞なく作成し提出する。
- (2) 契約書の適用する条項
 - ア 役務請負契約条項
 - イ 談合等の不正行為に関する特約条項
 - ウ 暴力団排除に関する特約条項

11 その他

- (1) 入札参加希望者は3月8日(金) 17時00分 までに下記の連絡先に一報すること。
- (2) 仕様書等の入札関係書類は、下記の連絡先にて配布する。
- (3) 第2項(5)に示す資格審査結果通知書(写)は、入札開始までに提出すること。
- (4) 入札書が代表者の代理の時は、入札時に委任状を提出すること。
- (5) 本件の入札においては郵便入札を可とする。
初度入札において郵便により参加する場合は、3月11日(月)17時00分 までを期限とし、入札書を内封筒に入れ、内封筒に会社名・入札日時・件名及び入札書在中と朱書きにより明記して郵送し、発送者の責により到着の確認をすること。
- (6) 初度入札で郵便による入札参加者があった場合の再度入札の時期は、次のとおりとする。
ア 日 時： 令和6年3月14日(木) 15時15分
イ 場 所： 東京都練馬区大泉学園町 陸上自衛隊朝霞駐屯地 C庁舎1階 入札室
- (7) 再度入札において郵便により参加する場合は、3月14日(木)12時00分までを期限とし、入札書を内封筒に入れ、内封筒に会社名・入札日時・件名及び入札書在中と朱書きにより明記して郵送し、発送者の責により到着の確認をすること。
- (8) 入札前に現場確認を希望する者は、(11)仕様書等に関する問い合わせ先担当者と調整を行うものとする。
- (9) 入札及び契約心得を承知の上参加すること。
- (10) 本記載事項に関する問い合わせ及び入札書送付先
住所：〒178-8501
東京都練馬区大泉学園町(※無番地)
陸上自衛隊朝霞駐屯地
東部方面会計隊本部業務科契約班 南雲 行

連絡先：東部方面会計隊本部 業務科 契約班
TEL:048-460-1711(内線5414)

担当：南雲
FAX:03-3924-4312(直通)

(11) 仕様書等に関する問い合わせ

連絡先：朝霞駐屯地業務隊
TEL:048-460-1711(内線4347)

担当：松田

仕様書番号：第 3 8 号
作成年月日：令和 5 年 2 月 7 日

入退室管理システム点検保守

件 名	入退室管理システム点検保守	図面番号	1 / 9
種 別	表 紙	縮 尺	-
陸 上 自 衛 隊 朝 霞 駐 屯 地 業 務 隊			

役 務 仕 様 書

- 1 役 務 名：入退室管理システム点検保守
- 2 役務場所：東京都練馬区大泉学園町 陸上自衛隊朝霞駐屯地内
- 3 役務概要：入退室管理システムの定期点検、臨時点検、故障対応及び部品交換

(1) 庁舎D	入退室管理システムの点検保守	1 式
(1) 庁舎E	入退室管理システムの点検保守	1 式
(1) 庁舎F	入退室管理システムの点検保守	1 式
(1) 庁舎F（地下）	入退室管理システムの点検保守	1 式
- 4 一般事項：当該役務は、本仕様書によるほか、国土交通省制定「建築保全業務仕様書（現行版）」（以下「共通仕様書」という。）を参照し実施するものとする。
 なお、一般共通事項及び特記事項は下表のとおりとする。
- 5 履行期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日

一 般 共 通 事 項		
項 目	細 部	
1 協 議	本仕様書に疑義が生じた場合には、監督官と協議を行い指示に従うこと。	
2 軽 微 な 変 更	現場の収まり等により軽微な変更の必要が生じた際は、監督官と調整し、その指示に従うこと。ただし、受注金額・工期等の変更は行わないものとする。	
3 復 旧 ・ 補 償	当該役務実施に際し、隊員及び部外者等に障害等を与えた場合、又は施設等に損害を与えた場合は受注者の責任において復旧及び補償すること。	
4 材 料	材料は仮設材を除き全て新品とし、監督官の検査を受け合格したものを使用する。	
5 現 場 管 理	受注者は現場代理人等を指定し、関係法令に基づき現場の管理を行い、防災に努めること。また、危険性のある場所には、危険標示等の措置を行うこと。	
6 立 入	役務現場及び許可された場所以外への無断立入り等は厳禁とする。	
7 役 務 写 真	役務写真については以下の項目のとおり撮影・整理し、サービス版サイズで1部提出するものとする。 (1) 当該役務の着手前 (2) 当該役務の作業後に隠蔽となる箇所 (3) 当該役務の作業状況 (4) 当該役務で使用する資材、点検機器及び試験機器 (5) その他監督官の指示する事項	
10 発 生 材	金属類発生材は、関係書類提出後、監督官の指示する場所に集積する。その他は、全て廃棄物の処理及び清掃に関する法令に基づき措置すること。なお、その結果を書面（マニフェスト等）にて提出すること。	
11 後 片 付 け	当該役務完了に際して、現場の後片付け及び清掃を行うこと。	
12 電 気 、 水 の 使 用	当該役務に使用する電気及び水は官側負担とする。	

役 務 名	入退室管理システム点検保守	図面番号	2 / 9
種 別	仕 様 書	縮 尺	-
陸 上 自 衛 隊 朝 霞 駐 屯 地 業 務 隊			

特 記 事 項		
項 目		細 部
1	用 語 の 定 義	「点検」とは、専門的知識を有する者が定期的に行う点検及び各種設備等の部分について、損傷、変形、腐食、異臭及びその他の異常の有無を調査し、保守又はその他緊急の修理が必要か否かを判断を行うことをいう。 「保守」とは、点検の結果に基づく各種設備等の機能回復又は不具合部品の交換、消耗品の取替え、注油、塗装及びそれらに類する作業をいう。
2	作 業 員	点検保守作業を実施及び計画する者は、必要な知識及び技能を有する者の中から選出される事を前提とする。なお、前述の者は当該システムを正常な状態で維持することに努めるものとする。
3	設 備 機 器 詳 細	役務対象機器機器の細部は、別紙第1「入退室防犯設備機器一覧表（庁舎D・庁舎E）」及び別紙第2「入退室防犯設備機器一覧表（庁舎F・庁舎F地下）」による。
4	点 検 保 守 要 領	(1) 定期点検 事前に官側と調整した点検日を再度連絡した後、許可を受けた作業員が別紙第3「点検保守要領書」に基づき実施する。なお、システムの機能を最適な状態にすべく各制御ソフトウェアプログラム（三菱電機株式会社製）の設定確認及び点検保守を行うものとする。 (2) 臨時点検 製造メーカーが不具合等を認めた場合は、事前に点検日を調整した後、その都度点検すること。 (3) 故障対応 当該役務対象機器に障害又は故障が発生した場合は、官側からの通知の受信後、速やかに対処方法について助言すること。また、官側からの要請がある場合は、許可された作業員を派遣し次の内容について適切な措置を講ずること。 ア 故障等の要因が対象機器の場合 原因の究明及び障害の復旧を行うこと。 イ 故障等の要因が対象機器に接続する機器の場合 設備、機器等又はその他の要因によるかを切り分け、調査を行うものとする。 ウ 故障等の要因がそれ以外の場合 使用者と受注者が協力して、障害、故障又は不具合の原因を調査し監督官へ報告するものとする。
16 5	そ の 他	(1) 入退室管理システム ア 庁舎D：個人認証端末24（CR20・FPR4） イ 庁舎E：個人認証端末34（CR26・FPR8） ウ 庁舎F：個人認証端末22（CR22） エ 庁舎F地下：個人認証端末15（CR15） (2) 受注者の条件 ア 受注者の責任に帰すと判断される事故及び故障等が発生した場合の原状回復を受注者の責任において執行できる能力を有すること。 イ 入退室防犯設備の障害、故障等原因の究明及び原状回復ができる能力を有すること。 (3) 当該役務を実施するにあたり、事前に定められた様式により立入許可を受けなければならない。

役 務 名	入退室管理システム点検保守	図面番号	3 / 9
種 別	仕 様 書	縮 尺	-
陸 上 自 衛 隊 朝 霞 駐 屯 地 業 務 隊			

入退室防犯設備機器一覧表 (庁舎D・庁舎E)

No.	機 器 等 名	規 格 等	単 位	数 量	設 置 場 所	数 量	保守対象
1	H I P (センター装置)	UFC17-1020 (D庁) UFC21-1030 (E庁)	台	4	庁 舎 D 庁 舎 E	2 2	○ ○
2	データ保護用UPS	0.7kVA (D庁) 1.0kVA (E庁)	台	4	庁 舎 D 庁 舎 E	2 2	○ ○
3	非接触カード登録機	—	台	2	庁 舎 D 庁 舎 E	1 1	○ ○
4	指透過登録機	REG-TP2	個	3	庁 舎 D 庁 舎 E	2 1	○ ○
5	スイッチングHUB	SW-HUB (E庁) AT-G920/8 (D庁)	台	8	庁 舎 D 庁 舎 E	6 2	○ ○
6	ロギングプリンタ	LPRT (D庁) LP-S280DN (E庁)	台	2	庁 舎 D 庁 舎 E	1 1	○ ○
7	連動コントローラ	(LIP) 自立盤収納タイプ	台	1	庁 舎 D 庁 舎 E	1 1	○ ○
8	IDコントローラ (ゲート)	(IDC8) 自立盤収納タイプ	台	1	庁 舎 D 庁 舎 E	1 —	○ —
9	IDコントローラ (ゲート)	(IDC8) 壁掛けBOXタイプ	台	5	庁 舎 D 庁 舎 E	2 3	○ ○
10	IDコントローラ (ゲート)	(IDC4) 壁掛けBOXタイプ	台	1	庁 舎 D 庁 舎 E	1 —	○ —
11	AMコントローラ (警報監視)	(AMC) 自立盤収納タイプ	台	4	庁 舎 D 庁 舎 E	1 3	○ ○
12	非接触カードリーダ	CR	個	46	庁 舎 D 庁 舎 E	20 26	○ ○
13	指透過認証装置	—	個	12	庁 舎 D 庁 舎 E	4 8	○ ○
14	無停電電源装置	(UPS) 1.0kVA	台	3	庁 舎 D 庁 舎 E	3 —	○ —
15	無停電電源装置	(UPS) 1.5kVA	台	3	庁 舎 D 庁 舎 E	1 2	○ ○
16	光モデム	—	個	8	庁 舎 D 庁 舎 E	8 —	○ —
17	パッシブセンサ	—	個	60	庁 舎 D 庁 舎 E	37 23	○ ○
18	マグネットスイッチ	—	個	16	庁 舎 D 庁 舎 E	3 13	○ ○
19	防犯受信機	—	式	2	庁 舎 D 庁 舎 E	— 2	— ○
20	赤外線センサ	—	対	10	庁 舎 D 庁 舎 E	— 10	— ○

役 務 名	入退室管理システム点検保守	図面番号	4/9
種 別	仕様書別紙第2	縮 尺	—
陸 上 自 衛 隊 朝 霞 駐 屯 地 業 務 隊			

入退室防犯設備機器一覧表 (庁舎F・庁舎F地下)

1	H I P (センター装置)	—	台	7	庁 舎 F 庁 舎 F 地下	1 6	○ ○
2	データ保護用UPS	1.0kVA	台	5	庁 舎 F 庁 舎 F 地下	1 4	○ ○
3	非接触カード登録機	—	台	2	庁 舎 F 庁 舎 F 地下	1 1	○ ○
4	スイッチングHUB	SW-HUB	台	1	庁 舎 F 庁 舎 F 地下	1 —	○ —
5	スイッチングHUB	AT-GS920/8	台	7	庁 舎 F 庁 舎 F 地下	— 7	— ○
6	ロギングプリンタ	LPRT	台	7	庁 舎 F 庁 舎 F 地下	1 6	○ ○
7	連動コントローラ	(LIP) 自立盤収納タイプ	台	2	庁 舎 F 庁 舎 F 地下	1 1	○ ○
8	IDコントローラ	(IDC8) 自立盤収納タイプ	台	5	庁 舎 F 庁 舎 F 地下	2 3	○ ○
9	IDコントローラ	(IDC4) 自立盤収納タイプ	台	2	庁 舎 F 庁 舎 F 地下	2 —	○ —
10	IDコントローラ	(IDC4)	台	5	庁 舎 F 庁 舎 F 地下	— 5	— ○
11	IDコントローラ	(IDCG8) 自立盤収納タイプ	台	1	庁 舎 F 庁 舎 F 地下	— 1	— ○
12	AMコントローラ	(AMC4) 自立盤収納タイプ	台	1	庁 舎 F 庁 舎 F 地下	1 —	○ —
13	非接触カードリーダー	(CR) テンキー無	台	27	庁 舎 F 庁 舎 F 地下	11 16	○ ○
14	非接触カードリーダー	(CR) テンキー無/防滴	台	3	庁 舎 F 庁 舎 F 地下	3 —	○ —
15	非接触カードリーダー	(CR) 液晶テンキー	台	12	庁 舎 F 庁 舎 F 地下	8 4	○ ○
16	マグネットセンサ	(露出)	台	17	庁 舎 F 庁 舎 F 地下	13 4	○ ○
17	マグネットセンサ	(埋込)	台	2	庁 舎 F 庁 舎 F 地下	— 2	— ○
18	マグネットセンサ	(扉用)	台	7	庁 舎 F 庁 舎 F 地下	7 —	○ —
19	パッシブセンサ	(屋内用/立体警戒)	台	10	庁 舎 F 庁 舎 F 地下	2 8	○ ○
20	警報受信機	—	台	2	庁 舎 F 庁 舎 F 地下	2 —	○ —
21	ブザー	—	台	2	庁 舎 F 庁 舎 F 地下	2 —	○ —
22	指静脈登録装置	—	台	6	庁 舎 F 庁 舎 F 地下	— 6	— ○
23	指静脈登録機	—	台	1	庁 舎 F 庁 舎 F 地下	— 1	— ○
24	指静脈認証装置	—	台	8	庁 舎 F 庁 舎 F 地下	— 8	— ○
25	電気錠状態表示灯	—	台	10	庁 舎 F 庁 舎 F 地下	10 —	○ —
26	セキュリティゲート	—	台	1	庁 舎 F 庁 舎 F 地下	— 1	— ○
27	マルチI/F変換器	—	台	8	庁 舎 F 庁 舎 F 地下	— 8	— ○
28	一時解錠釦	—	台	2	庁 舎 F 庁 舎 F 地下	1 1	○ ○
29	メディアコンバータ	—	台	10	庁 舎 F 庁 舎 F 地下	1 9	○ ○
30	光成端箱	—	台	10	庁 舎 F 庁 舎 F 地下	1 9	○ ○
31	無停電電源装置	(UPS) 0.5kVA	台	2	庁 舎 F 庁 舎 F 地下	1 1	○ ○

役 務 名	入退室管理システム点検保守	図面番号	5/9
種 別	仕様書別紙第2	縮 尺	—
陸 上 自 衛 隊 朝 霞 駐 屯 地 業 務 隊			

点検保守要領書

定期点検は、平日の昼間作業とし、点検回数は年2回とする。なお、点検日については事前に監督官と調整すること。また、事故及び故障対応は24時間とする。

No.	機器名称	点検項目	点検保守内容	備考
1	リンクインターフェースプロセッサ (LIP)	1 外観	破損及び汚れ有無確認	必要があれば、官側と協議の上交換すること。
		2 内部LED	点灯状態確認	
		3 プリント基板	取付状態確認	
		4 電源電圧	入力電源電圧測定	
		5 コネクタ	かん合状態確認	
		6 配結線及び端子	接続及び締付状態確認	
2	ヒューマンインターフェースプロセッサ (HIP)	1 外観	破損及び汚れ有無確認	必要があれば、官側と協議の上交換すること。
		2 非接触カード登録機	作動状態確認	
		3 冷却ファン	作動確認	
		4 ディスプレイ	表示状態確認	
		5 キーボード	作動確認	
		6 マウス	作動確認	
		7 FDD	作動確認及びヘッドクリーニング	
		8 MO及びCD-ROM	作動確認	
		9 コネクタ	かん合状態確認	
		10 配結線及び端子	接続及び締付状態確認	
3	非接触カード登録機	1 外観	破損及び汚れ有無確認	—
		2 カード照合機能	作動確認	
		3 コネクタ	かん合状態確認	
4	指透過認証登録機	1 コネクタ	かん合状態確認	—
		2 外観	破損有無確認及び清掃	
		3 表示ランプ	点灯状態確認	
5	ロギングプリンタ (LPR)	1 外観	破損及び汚れ有無確認	—
		2 印字機能	作動及び印字確認	
		3 表示ランプ	点灯状態確認	
		4 コネクタ	かん合状態確認	
6	IDコントローラ (IDC・IDCG)	1 外観	破損有無確認及び清掃	必要があれば、官側と協議の上交換すること。
		2 内部LED	点灯及び作動確認	
		3 プリント基板	取付状態確認	
		4 電源電圧	入力電源電圧測定	
		5 コネクタ	かん合状態確認	
		6 配結線及び端子	接続及び締付状態確認	
7	非接触カードリーダー (CR)	1 外観	破損有無確認及び清掃	—
		2 表示ランプ	点灯状態確認	
		3 リードユニット	読取状態確認	
		4 テンキー (TK付CR)	作動確認	
		5 ブザー	鳴動状態確認	
		6 タッチパネル (液晶CR)	作動確認	
		7 プリント基板	取付状態確認	
		8 コネクタ	かん合状態確認	
		9 配結線及び端子	接続及び締付状態確認	

役 務 名	入退室管理システム点検保守	図面番号	6/9
種 別	仕様書別紙第3	縮 尺	—
陸 上 自 衛 隊 朝 霞 駐 屯 地 業 務 隊			

点検保守要領書

No.	機器名称	点検項目	点検保守内容	備考
8	指透過認証装置 (OPG-TP)	1 外観	破損有無確認及び清掃	必要があれば、官側と協議の上交換すること。
		2 表示ランプ	点灯及び作動確認	
		3 リーダユニット	作動確認及び清掃	
		4 プリント基板	取付状態確認	
		5 ブザー	鳴動状態確認	
		6 コネクタ	かん合状態確認	
		7 配結線及び端子	接続及び締付状態確認	
9	データ保護用UPS 無停電電源装置 (UPS)	1 外観	破損有無確認及び清掃	必要があれば、官側と協議の上交換すること。
		2 冷却ファン	作動確認及び清掃	
		3 電源電圧	入力電源電圧測定	
			直流電源電圧測定	
		4 バッテリ	電圧測定	
			停電時作動確認	
		5 コネクタ	かん合状態確認	
10	スイッチングHUB (SW-HUB・AT-GS)	1 外観	破損有無確認及び清掃	—
		2 コネクタ	かん合状態確認	
		3 通信機能	作動確認	
11	光モデム	1 コネクタ	かん合状態確認	必要があれば、官側と協議の上交換すること。
		2 配結線	接続及び締付状態確認	
12	防犯 (警報) 受信機	1 外観	破損有無確認及び清掃	—
		2 コネクタ	かん合状態確認	
		3 受信機能	作動確認	
13	赤外線センサ	1 外観	破損有無確認及び清掃	—
		2 配結線	接続及び締付状態確認	
		3 センサ機能	作動確認	
14	マグネットセンサ (露出・埋込・扉用)	1 外観	破損有無確認及び清掃	—
		2 配結線	接続及び締付状態確認	
		3 センサ機能	作動確認	
15	パッシブセンサ	1 外観	破損有無確認及び清掃	—
		2 配結線	接続及び締付状態確認	
		3 センサ機能	作動確認	
16	指静脈登録装置 (登録機)	1 コネクタ	かん合状態確認	—
		2 外観	破損有無確認及び清掃	
		3 表示ランプ	点灯状態確認	
17	指静脈認証装置	1 外観	破損有無確認及び清掃	必要があれば、官側と協議の上交換すること。
		2 表示ランプ	点灯及び作動確認	
		3 リーダユニット	作動確認及び清掃	
		4 プリント基板	取付状態確認	
		5 ブザー	鳴動状態確認	
		6 コネクタ	かん合状態確認	
		7 配結線及び端子	接続及び締付状態確認	
18	電気錠状態表示灯	1 コネクタ	かん合状態確認	—
		2 外観	破損有無確認及び清掃	
		3 表示ランプ	点灯状態確認	

役 務 名	入退室管理システム点検保守	図面番号	7 / 9
種 別	仕様書別紙第 3	縮 尺	—
陸 上 自 衛 隊 朝 霞 駐 屯 地 業 務 隊			

点検保守要領書

No.	機器名称	点検項目	点検保守内容	備考
19	一時解錠錠	1 外観	破損有無確認及び清掃	—
		2 コネクタ	かん合状態確認	
		3 通信機能	作動確認	
20	マルチ I / F 変換器	1 外観	破損有無確認及び清掃	—
		2 コネクタ	かん合状態確認	
		3 通信機能	作動確認	
21	メディアコンバータ	1 外観	破損有無確認及び清掃	—
		2 コネクタ	かん合状態確認	
		3 通信機能	作動確認	
22	光成端箱	1 外観	破損有無確認及び清掃	—
		2 コネクタ	かん合状態確認	
		3 通信機能	作動確認	
23	セキュリティゲート	1 外観	破損有無確認及び清掃	—
		2 コネクタ	かん合状態確認	
		3 通信機能	作動確認	

役 務 名	入退室管理システム点検保守	図面番号	8 / 9
種 別	仕様書別紙第 3	縮 尺	—
陸 上 自 衛 隊 朝 霞 駐 屯 地 業 務 隊			

交換部品一覧表

No.	品 名	規 格 等	単 位	数 量	備 考
1	無停電電源装置	FW-S10-1.0K	個	3	庁舎D
2	動作補償用バッテリー	連動コントローラ、IDコントローラ、AMコントローラ	個	10	庁舎E
3	電気錠	AUT. CS BS76 扉厚40mm	個	3	庁舎F
4	— 以 下 余 白 —				
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					

役 務 名	入退室管理システム点検保守	図面番号	9/9
種 別	仕様書別紙第4	縮 尺	—
陸 上 自 衛 隊 朝 霞 駐 屯 地 業 務 隊			

令和 年 月 日

[illegible]

下記により下見積致します。

(注) 押印を省略する場合には担当者名及び連絡先を記載すること。

合計

1 本見積りは 令和6年3月8日(金) 12時00分までにFAXにてご回答いただきます様、お願い申し上げます。
(FAX専用:03-3924-4312)

2 本見積調査は、予算の都合上、実施するものであり、一般価格や標準価格を調査するものではありません。
努めて、値引き等を考慮した実勢価格によるお見積もりの提出にご協力をお願い致します。

あて先 契約班 南雲

入札書

所
名
氏

社
職
役
者
當
表
代
担
連

(税抜)

(注) 押印を省略する場合には担当者名及び連絡先を記載すること。

No.	品名	規格	単位	数量	単価	金額
1	入退室管理システム点検保守	仕様書のとおり	ST	1		
		以下余白				